

無錫日商倶楽部会員の皆様並びに無錫在住の日本人の皆様へ

掲題につきまして、引き続き注意事項をお知らせ致します。

既に【無錫日商倶楽部メール配信 No.1294】日本から無錫市へ入国される駐在員の皆様への注意事項（その5）等でお伝えしておりますが、本件では従来情報からの追加変更点について記載致します。

（1）日本から上海経由で無錫等他地域への移動を予定している方への注意喚起
・上海浦東、虹橋空港を利用し、無錫等他地域へ移動される場合、①スムーズに上海域外へ出れる場合と、②上海内で政府指定ホテルにて隔離される場合が混在しております。

今後、運用が更に厳しくなることも想定されますが、現在の確認状況として

①上海域外に出れる場合：政府が準備した専用バスで一旦昆山の中継地点を経て、無錫空港および無錫政府指定ホテル（新呉区の場合は無錫梁鴻湿地麗笙度假酒店（通称 Radisson ホテル）に輸送される。居住区自宅での隔離が可能な場合は、出迎えの車に乗車でき、居住区での定めに従い、自宅での隔離等が開始される。

②上海内指定ホテルで隔離される場合：例えば、同じフライトの乗客が発熱した場合などは上海域外に出れず、そのまま上海政府指定のホテルで隔離がなされている。一方、発熱事例がないとしても、そのまま上海内で隔離されている事例の報告もあり（現状、原因は不明）。

（2）無錫地域における管理方法について

注意事項（その5）では以下お知らせ致しましたが、現状運営が更に厳しくなっ

ています。

【3月6日頃開始】

<基本方針>

- ①14日間の政府指定ホテルまたは自宅での強制隔離が必要
- ②次の方法は削除→「6日間の隔離後、PCR検査により陰性を確認次第、出勤可能」

<隔離場所>

- ①ホテルタイプと指定された住居（※1）に居住の方 → 政府指定ホテル（※2）へ誘導され、ホテル部屋での14日隔離を実施
- ②ホテルタイプと指定されていない住居（※3）に居住の方 → 自身のご自宅にて14日隔離を実施

（※1）日航ホテル等のホテルが現状該当しています。

（※2）新呉区政府指定ホテルは現状2か所：如家精選酒店（梅村）、無錫梁鴻湿地麗笙度假酒店（通称 Radisson ホテル、新呉区）現状ではホテル費用は自己負担とされております。

（※3）セントラルエアコン使用有無、その他管理方法など当局検査のもと判定されている模様です。実際の運営は各マンションにてご確認ください。

上記記載の、<隔離場所> ②ホテルタイプと指定されていない住居（※3）に居住の方 → 自身のご自宅にて14日隔離を実施、については、明らかにホテルタイプでない「マンションタイプの住居」において、日本から渡航の外国人に対しては、一律14日間の指定ホテルでの集中隔離が開始されている事例が報告されております。

現状ではすべてのケースを把握することは難しく、上記でお伝えした上海からの移動方法、及び各居住区での隔離方法も刻々と変化しております。

引き続き日本からお戻りになれる際は、当局や各居住区での運用方法について、常に最新の状況を確認されたうえで行動されるようご注意願います。

【WeChat メールをご参照されている会員の皆様】

WeChat 機能の制約により、今月の本件以降のメール内容においては、以下に最新情報を掲載しますので、ご注意ください。

公式アカウント 無錫日商倶楽部→News→新聞情報

(メール到着の赤表示もされませんので、定期的にチェック頂けると幸いです。)